

高校日本史プリント (過去問類似)

中世 No.8

名前

得点

/10

問1 室町時代、応仁の乱の戦火を避けて薩摩に下り、守護大名の島津氏に招かれて朱子学を講じ、のちに薩南学派と呼ばれる儒学の学派を興した禅僧は誰か。 (2004年 全国公立入試 類似)

1. 万里集九 2. 桂庵玄樹 3. 義堂周信 4. 絶海中津

問2 室町幕府8代将軍の妻である日野富子は、夫が政務を放棄した時期に幕政に関与し、大名らへの資金貸し付けなどの金融活動を行った。彼女が資金を貸し付けた「自軍の大名小名」が関与し、将軍の後継問題や守護大名の対立を背景に京都を中心に発生した、室町幕府の衰退を決定づけた戦乱は何か。 (2026年 全国公立入試 類似)

1. 永享の乱 2. 嘉吉の乱 3. 応永の乱 4. 応仁の乱

問3 戦国大名の出自は多様であり、在地の領主である国人から台頭した毛利氏や、実力で主君を打倒した下剋上の例などが知られる。これに対して、甲斐の武田氏や駿河の今川氏のように、室町幕府から特定の令制国の軍事・行政権を認められていた伝統的な家系が、その権力を維持・強化して戦国大名へと移行したケースもある。この移行元の役職を何というか。 (2008年 全国公立入試 類似)

1. 守護 2. 地頭 3. 代官 4. 探題

問4 室町幕府の将軍は、守護の勢力拡大を牽制し、自らの権力を維持するために独自の経済的・軍支的基盤を必要とした。将軍の直臣である奉公衆などに管理が委ねられ、幕府の財政を支えた将軍の直轄領を何と呼ぶか。 (2008年 全国公立入試 類似)

1. 御料所 2. 蔵入地 3. 支配所 4. 幕府領

問5 鎌倉時代、紀伊国の荘園において、現地の武士による過酷な支配や暴力行為に対し、農民たちが領主である高野山にその非道を訴え出た、仮名交じり文で書かれた代表的な文書を何というか。 (2007年 全国公立入試 類似)

1. 美濃国茜部荘百姓申状 2. 若狭国太良荘百姓申状 3. 紀伊国阿氏河荘民訴状 4. 播磨国矢野荘百姓申状

問6 鳥羽上皇の皇女(暲子内親王)であり、父から譲られた膨大な荘園群を伝領して巨大な経済力を保持した。治承・寿永の乱期には、平氏打倒の令旨を発した以仁王の子を保護するなど、平氏政権と対立する政治的動向を示したことで知られる女性は誰か。 (2026年 全国公立入試 類似)

1. 平時子 2. 平徳子 3. 八条院 4. 平盛子

問7 室町幕府の支配力が衰え、地域権力が自立していく過程において、各地の戦国大名が自らの領国支配を強化し、家臣や領民を統制するために独自に制定した法を何というか。 (2005年 全国公立入試 類似)

1. 武家法 2. 本所法 3. 公家法 4. 分国法

問8 鎌倉幕府の5代執権であり、1247年に有力御家人である三浦泰村の一族を滅ぼす政変を引き起こして北条氏の権力を確立したほか、引付衆を設置して裁判の迅速・公正化を図った人物は誰か。 (2004年 全国公立入試 類似)

1. 北条時頼 2. 北条時宗 3. 北条泰時 4. 北条義時

問9 1970年代に朝鮮半島南西部の沖合で発見された沈没船は、大量の銅銭や中国製の陶磁器、行先などが記された木簡を積載しており、中世東アジアの海上交易の実態を示す重要な史料となった。この船は、京都の禅寺である東福寺の再建費用を調達するために元へ派遣された貿易船(寺社造営料唐船)であったと推定されている。この沈没船の名称として最も適当なものを答えよ。 (2005年 全国公立入試 類似)

1. 鷹島沈没船 2. 蓬莱沈没船 3. 珍島沈没船 4. 新安沈没船

問10 鎌倉新仏教の開祖の一人である日蓮が、前執権の北条時頼に提出した書物で、法華経を中心とする正しい信仰を立てなければ、内乱や外国からの侵略といった災難が起こると警告し、のちの元寇を予言したものとみなされた著作は何か。 (2006年 全国公立入試 類似)

1. 立正安国論 2. 観心本尊抄 3. 坐禅用心記 4. 興禅護国論

答え合わせ・解説 No.8

問1	答え 2 桂庵玄樹	応仁の乱を避けて地方に下った禅僧の一人である桂庵玄樹は、薩摩の島津氏に招かれて儒学（朱子学）を講じ、薩南学派の祖となった。彼は『大学章句』に訓点を付して出版するなど、儒学の普及に貢献した。
問2	答え 4 応仁の乱	日野富子が資金を貸し付けた「自軍の大名小名」が参加した戦いは、將軍後継問題や守護大名の対立から発展した応仁の乱です。富子の金融活動は、この戦乱において自派の経済的支援や幕府財政の維持という側面を持っていました。鎌倉公方の滅亡などの他の戦乱とは直接関係しません。
問3	答え 1 守護	室町幕府のもとで国ごとに置かれた軍事・行政の長である守護は、国内の武士を組織化して守護大名へと成長した。戦国時代になると、その地位や権威を背景にそのまま戦国大名へと脱皮する者が現れた。一方で、守護の代理である守護代や、在地の国人などが実力をつけて守護を圧倒し、戦国大名となる下剋上の動きも活発化した。
問4	答え 1 御料所	室町幕府は守護の勢力を牽制し、將軍の権力を担保するために、各地に將軍直轄領を保有した。これを管理したのが將軍の直臣である奉公衆であり、この直轄領は幕府の重要な財政基盤および軍事基盤となった。鎌倉幕府の関東御分国や江戸幕府の幕領（天領）など、他の武家政権の直轄領との区別が重要である。
問5	答え 3 紀伊国阿氏河荘民訴状	鎌倉時代、地頭の不法に対して荘園領主に直訴する動きが見られた。紀伊国阿氏河荘の農民が高野山蓮華乗院に提出したこの文書は、地頭の湯浅宗親による耳を切り髪を刈るなどの非道を、仮名交じり文で具体的に訴えたものとして有名である。
問6	答え 3 八条院	鳥羽上皇の皇女である暲子内親王（八条院）は、父から伝領した膨大な荘園群を背景に、院政期から鎌倉時代にかけて政界に強い影響力を持った。治承・寿永の乱においては、平氏打倒を掲げて挙兵した以仁王の子を保護するなど、平氏政権と対立する姿勢を明確にした。
問7	答え 4 分国法	戦国大名が領国支配のために定めた独自法を分国法（戦国法）と呼ぶ。これは幕府の守護領国制が崩壊し、大名が独自の権力で領国を統治する必要が生じた背景から生まれた。代表的なものに『今川仮名目録』や『塵芥集』などがある。
問8	答え 1 北条時頼	1246年に5代執権に就任した人物は、翌1247年に宝治合戦を引き起こして有力御家人の三浦泰村一族を滅ぼし、北条氏の権力を確立した。また、御家人たちの所領訴訟を迅速かつ公正に処理するため、評定衆の下に引付衆を新設するなど、内政の整備にも努めた。
問9	答え 4 新安沈没船	1976年に韓国全羅南道新安（シナン）郡の沖合で発見された沈没船は、1323年に中国（元）の慶元（寧波）を出港して日本へ向かう途中で沈没したとみられる。船内からは、東福寺や笠崎宮の造営・再建資金調達のための木簡、大量の銅銭、龍泉窯の青磁をはじめとする陶磁器などが引き揚げられ、当時の日元貿易の具体相を明らかにした。
問10	答え 1 立正安国論	日蓮が1260年に北条時頼に提出した上申書であり、法華経を正法とし、これを信じなければ災難が続くと警告した。のちの蒙古襲来（元寇）を予言したものとされ、日蓮宗の思想的基盤となった。